

本部広報 2012-017

2012年7月17日

あなたの近くに不便や危険を感じる標識や道路はありませんか？ JAF交通安全実行委員会が活動しています。

JAF（一般社団法人 日本自動車連盟 会長小栗七生）が組織する「JAF交通安全実行委員会」では、危ない信号機や見えにくい標識など、改善が望まれる道路に関して、一般ドライバーからの意見を集め、道路環境をより良くするための活動を行っています。

地域の道路事情に通じている委員で編成される「JAF交通安全実行委員会」において、寄せられた意見を調査し、内容を審議のうえ、道路管理者等の関係機関に改善提案として要望します。全国のJAF48支部でこの実行委員会が活動しており、平成23年度は177件の改善がなされました。

JAFホームページ内の「JAF交通安全実行委員会」のページでは、改善につながった事例の一部を紹介しています。改善が必要と思われる道路がありましたらお近くのJAF支部へご連絡ください。



■改善例（愛知県小牧市内交差点）



■JAFホームページ

エコ&セーフティー > JAF交通安全実行委員会

<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/environment/index.htm>

このニュースリリースのお問い合わせは、

JAF広報部 電話 03-3578-4920 へ お願いします。